

若者の地方体験交流 募集要項
(料金等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

なちかつうちょう
独自－１９： 和歌山県那智勝浦町 (人口：１７，８０４人)

(１) 最寄りの交通機関と所要時間

JR 紀伊勝浦駅より町営バス（１日３便）で約１時間

(２) 事業実施の目的等

都会の若者と、山里のお年寄り・伝統的な職人等との出会いの機会を設けることで、失われつつある日本古来の暮らしの価値を若者・お年寄り・職人等がそれぞれの立場から認識し、それらの伝統を次世代に受け継いでいく気運が高まり、具体的な活動が始まる契機となることを目指す。

(３) 体験の内容

山里のお年寄りや、伝統的な職人等に対する聞き取り
山里の四季折々の百姓仕事（農作業、伝統食作り、日用品の手作り・管理ほか）
伝統的な職人の技（鍛冶屋、桶屋、建具屋等の見学・研修）

(４) 受入主体

百姓養成塾

(５) 受入期間

平成２２年４月～平成２３年３月
３泊以上、半年～１年の長期滞在も可（相談に応じます）

(６) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費：自己負担。 宿泊費・食費等：基本的に自己負担なし。詳細はお問い合わせください。
①要 件	山里の文化やお年寄りの知恵、伝統的な職人技など失われつつある日本古来の暮らしに関心があり、人とのコミュニケーション・共同生活・自炊ができる方
②応募締切り	滞在開始希望日の２週間前
③宿泊施設	空き家を利用した共同宿舎
④食事形態	地元食材支給、共同自炊
⑤そ の 他	

(７) 地域担当者から一言

かつて、自然の恵みと人間の力とを最大限に活かし循環型社会を実現していた農山村の暮らしが、急速に失われつつあります。農山村を担ってきたお百姓さんや手仕事にこだわりを持つ職人さんも、減少の一途を辿っています。

那智勝浦町色川地域で活動する「百姓養成塾」は、過疎地域と呼ばれるこの地から、自然と人、人と人とのたしかながりに根差した農山村復興を目指しています。現代の大量消費社会に疑問をもつ方、日本の原風景に興味をもつ方、ぜひ一度当地においでください。

(８) お問い合わせ先

自治体名	那智勝浦町	担当部署	産業課 農林係
(ふりがな) 担当者氏名	さかぐち ひでのぶ 坂口 英伸	TEL : 0735-52-0555 (内線) 161 FAX : 0735-52-3011	
E-mail : norin@town.nachikatsuura.lg.jp			
URL : http://www.town.nachikatsuura.wakayama.jp/forms/top/top.aspx			
応募宛先	〒649-5451	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町口色川３９３－１ 百姓養成塾事務局（春原（すのはら））	